

いとしま共創プラン

IN 一貴山

2018
NOVEMBER

～緑の風が吹くまちいきいき一貴山～

一貴山校区振興協議会



写真：満吉の田園風景

目次

いとしま共創プラン in 一貴山 CONTENTS

第1章	計画の基本的事項	1
	1 計画の趣旨	2
	2 計画の期間	2
第2章	校区の現況と課題	3
	1 沿革	4
	2 位置及び土地利用	4
	3 人口及び世帯数	5
	4 課題	6
第3章	校区の将来像とまちづくりの方針・事業	7
	1 将来像	8
	2 基本方針及び実施事業	9
第4章	推進体制	14
	1 推進のイメージ	15
	2 組織体制	16
	3 推進体制	17
資料編	参考資料	18
	1 校区の活動状況	19
	2 主要施設・観光名所	21

いきいき一貴山
第1章

計画の基本的事項

この章では、計画の趣旨、期間など、
計画全体に関わる基本的な事項を示し
ました。



松国の大山桜：個人の所有物で、公共の所有ではありません。

1

第1章 計画の基本的事項

計画の趣旨

わが国は、世界に類をみない速さで少子高齢化が進行し、財政も一層厳しくなる一方、住民ニーズは多様化し、行政のみで対応することは非常に困難な状況になっています。また、規制緩和に加え、国から地方へ地方分権も進められ、地方自治体の自主性、独自性が高まるとともに、市の経営責任は益々重いものとなっています。

このような背景のもと、地域にはさまざまな課題が混在していますが、それらすべてを均一に解決していくのではなく、限られた資源を有効に活用し、地域に応じた解決方法によって、選択と集中という視点で施策を講じていく必要があります。

そこで、糸島市の重点プロジェクトとして、校区まちづくり事業が平成23年度から開始され、地域自ら課題を発見し、地域に応じた解決方法を選択して、事業を実施してきましたが、事業開始から8年目を迎え、社会情勢の変化や自然災害の猛威などを考慮し、この計画を見直しました。

引き続き、「自分たちでできることは自分たちで」という考えのもと、まちづくりは行政だけの仕事ではなく、地域が自らの役割を自覚し、自立した住みよい一貴山校区にしていくことを目指していきます。

2

第1章 計画の基本的事項

計画の期間

計画期間は、平成31年度(2019年度)から平成40年度(2028年度)までの10年間を対象とします。

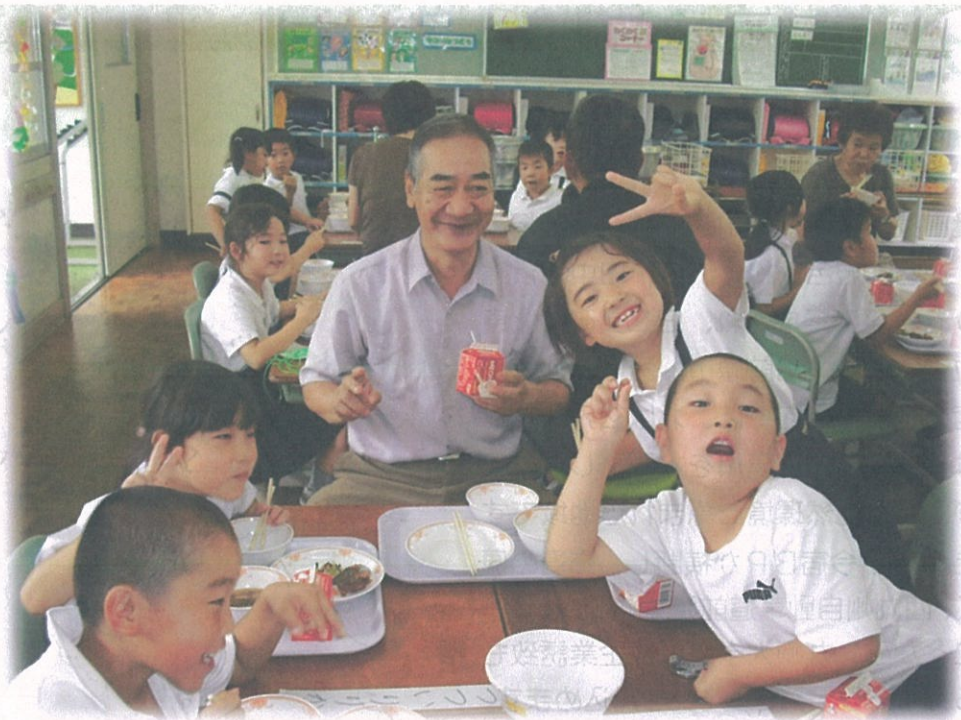
ただし、今後の校区の状況、市の動向などを踏まえて、必要に応じ計画の見直しを行います。

いきいき一貴山

第2章

校区の現況と課題

この章では、一貴山校区の沿革、人口動態、課題などをまとめました。



一貴山小学校の子どもたちと

一貴山尋常小学校のみなさんとの給食交流会

給食交流会の様子



第2章 校区の現況と課題

1 沿革

一貴山の地名の由来については、(1)二丈岳が聖なる山、「斎の山(イツキノヤマ)」として崇められたことから、(2)神功天皇が「天目一箇命」を勧請し、祀ったことにちなんだ地名、(3)平安時代の「和名抄」にある郷名(石田郷)から発生、(4)奈良時代、聖武天皇の勅願寺として清賀上人が建てた夷嶽寺(イキシ)の名にちなんだ地名、4つの説があります。

また、廃藩置県により中津県の直轄地として、現在の大字名が村名として存在していましたが、明治22年の市町村制施行で一貴山村の大字名になり、三村合併、町制施行、一市二町合併を経て現在に至っています。

【大字名の変遷】

明治4年 廃藩置県

中津県の村名

明治22年 市町村制施行

一貴山村の大字名

昭和30年 3村合併

二丈村の大字名

昭和40年 町制施行

二丈町の大字名

平成22年 1市2町合併

糸島市の大字名

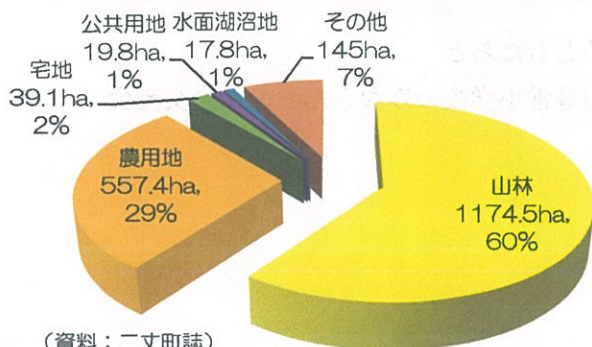
(資料：二丈町誌)

第2章 校区の現況と課題

2 位置及び土地利用

一貴山校区は、一貴山、上深江、石崎、満吉、長石、波呂、松国、武、田中、浜窪の10行政区で構成され、旧二丈町の北東端に位置し、東は旧前原市、西は深江と隣接。南は脊振山系を背に、北は玄界灘、内陸部は一貴山川、羅漢川を主要とした田園風景が広がる自然環境に恵まれた地域です。

また、JR、今宿BPが横断し、交通の便がよく、西九州自動車道前原ICも隣接していることから、九州大学連携、企業誘致も進められており、今後の発展も見込めます。



(資料：二丈町誌)

土地利用については、山林が最も多く、校区の約60%を占め、次いで農用地が約29%、宅地が約2%、公共用地、水面湖沼地が1%ずつを占めています。

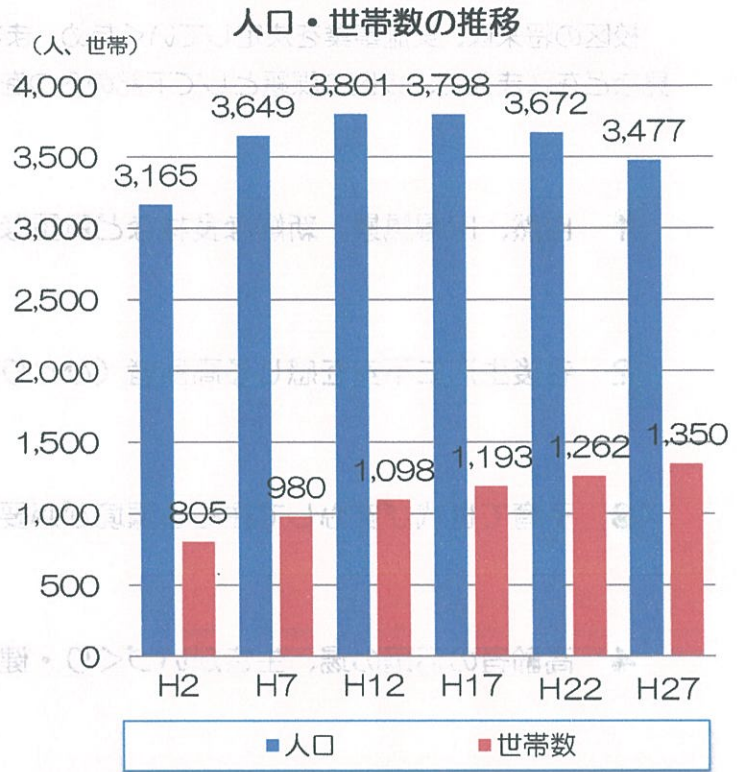
3 第2章 校区の現況と課題

人口及び世帯数

一貴山校区の人口及び世帯数は、平成30年3月31日現在で3,406人、1,454世帯となっており、近年は人口が減少傾向に転じています。

また、年少人口率は6.1%と、市平均13.6%より低く、高齢化率は36.1%で市平均28.2%より高くなっており、少子高齢化の進行が深刻化しています。

行政区ごとに見ても概ね同じ傾向を示していますが、年少人口率が10%未満、高齢化率が40%を超えているところなど、行政区によっては早急な対策が求められるところも見られます。



各行政区の人口、世帯の状況 (H30.3.31 現在)

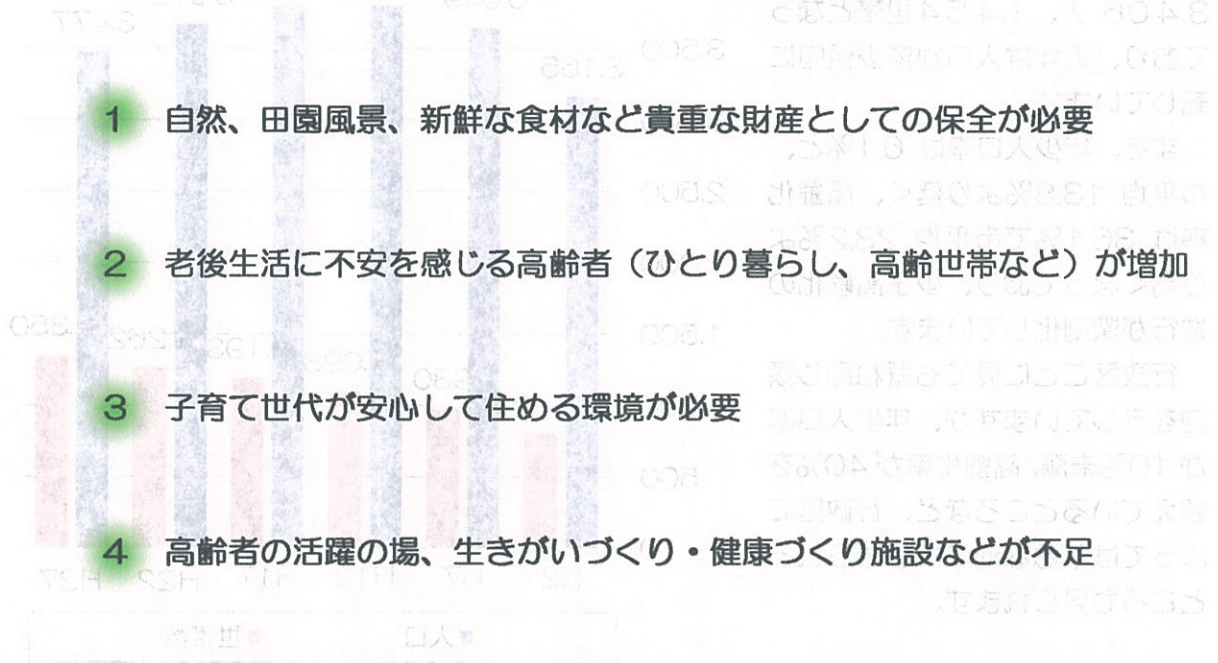
行政区	世帯数	人口			平均 世帯人員	年少 人口	年少 人口率	高齢 人口	高齢 人口率
		男	女	計					
一貴山	60	66	74	140	2.33	8	5.7	53	37.9
上深江	128	159	160	319	2.49	32	10.0	105	32.9
石崎	92	98	106	204	2.22	13	6.4	71	34.8
満吉	62	78	84	162	2.61	7	4.3	55	34.0
長石	50	53	70	123	2.46	10	8.1	52	42.3
波呂	64	79	95	174	2.72	20	11.5	66	37.9
松国	60	64	80	144	2.40	9	6.3	67	46.5
武	456	460	538	998	2.19	96	9.6	334	33.5
田中	414	445	520	965	2.33	97	10.1	355	36.8
浜窪	68	86	91	177	2.60	16	9.0	72	40.7
合計	1,454	1,588	1,818	3,406	2.34	308	6.1	1,230	36.1

(資料：糸島市)

4 第2章 校区の現況と課題

課題

校区の将来像、実施事業を決定していくため、まちづくりアンケート、地域住民の意見などを踏まえて、校区の課題として下記の8つを抽出しました。



1 自然、田園風景、新鮮な食材など貴重な財産としての保全が必要

2 老後生活に不安を感じる高齢者（ひとり暮らし、高齢世帯など）が増加

3 子育て世代が安心して住める環境が必要

4 高齢者の活躍の場、生きがいづくり・健康づくり施設などが不足

5 店、病院などに行くのに交通の便が悪い

6 近くに日常の買い物ができる店がなく困っている

7 近所付き合い、助け合いなどが減り、共助機能が失われている（地域コミュニティの希薄化）

8 史跡保存、後継者育成など地域文化の継承が難しくなっている

50代	50代	50代	50代	50代	50代	50代	50代	50代	50代
50代	50代	50代	50代	50代	50代	50代	50代	50代	50代
50代	50代	50代	50代	50代	50代	50代	50代	50代	50代
50代	50代	50代	50代	50代	50代	50代	50代	50代	50代
50代	50代	50代	50代	50代	50代	50代	50代	50代	50代
50代	50代	50代	50代	50代	50代	50代	50代	50代	50代
50代	50代	50代	50代	50代	50代	50代	50代	50代	50代
50代	50代	50代	50代	50代	50代	50代	50代	50代	50代
50代	50代	50代	50代	50代	50代	50代	50代	50代	50代
50代	50代	50代	50代	50代	50代	50代	50代	50代	50代

いきいき一貴山

第3章

校区の将来像と まちづくりの方針・事業

この章では、一貴山校区がめざす将来像を明確にし、まちづくりを進める上での基本方針及び実施事業などを示しました。



いきさん大運動会

7

第3章 校区の将来像とまちづくりの方針・事業

将来像

一貴山校区がまちづくり事業を実施するにあたり、5つの将来像（目標）及び将来像を一つに反映したキャッチフレーズを定めます。

豊かな自然、新鮮な食の恵みのある
住みよい、住みたいまち

子ども、高齢者を大切に、
楽しく、健康に、
安心して住めるまち

緑の風が吹くまち
いきいき一貴山

みんなが便利に、
いつでもお出かけできるまち

隣近所で支えあい、
みんなが助け合うまち

文化活動を推進し、
地域の文化を守り育てるまち

2

第3章 校区の将来像とまちづくりの方針・事業

基本方針及び実施事業

前ページに掲げた将来像を達成するため、基本方針に沿い下記の事業に取り組みます。

将来像

“豊かな自然、新鮮な食の恵みのある住みよい、住みたいまち”

基本方針 1

海、山、川、田園などの豊かな自然環境を次世代に残すため、環境保全活動に取り組みます。

実施事業

環境美化整備事業

コミュニティスクールで取り組んでいる「花いっぱい運動」や全行政区で取り組んでいる環境美化活動、校区内唯一の浜窪海岸の清掃活動などを全行政区で継続して取り組み、校区内の環境保全に努めます。

ごみ減量・リサイクル推進事業

ごみの減量や有価資源回収活動などを推進します。

基本方針 2

新鮮で豊富な食の恵みを次世代に残すために、食材のPRを実施し、一貴山の食を守ります。

実施事業

いきさん地産地消推進事業

JA主催でコミュニティスクールの一環として取り組んでいる「一貴山丸かじり」などを通して、校区の食材の素晴らしさを子ども達に伝えるなど、地産地消の取り組みを推進します。

また、文化祭・収穫祭において、校区の農産物販売などを通して、PRに努めます。

将来像

“子ども、高齢者を大切に、楽しく、健康に、安心して住めるまち”

基本方針

1

子どもたちがいきいきと、健康に育つ環境づくりを行います。

実施事業

小学校支援事業

コミュニティスクールの取り組みとして、各種授業の補助、ゲスト講師の派遣など、小学校を支援する取り組みを推進します。

公園整備事業

校区で整備した小学校裏山を、継続して維持管理していくことで、子ども達の遊び場となる公園として、また、津波の避難場所として活用できるように努めます。

基本方針

2

高齢者が健康で生きがいのある暮らしができるよう支援を行います。

実施事業

健康・体力づくり事業

市と連携した「健康づくり講座」や「健康ヨガ講座」、「健康ウォーキング講座」などを引き続き開催し、高齢者の健康づくりに努めます。

いきいきサロン事業

現在、全10行政区の内、7行政区で活動されている「いきいきサロン」について、代表者交流会を通じてニュースポーツの講習や用具の貸し出し、ボランティア団体の紹介などの支援に努めます。

なお、「いきいきサロン」活動を行っていない3行政区について、その設置を推進していきます。

また、「ひとり暮らし高齢者のつどい」や「高齢者お楽しみ会」などを引き続き開催し、高齢者の生きがいづくりに努めます。

基本方針 3

子ども、高齢者が安全、安心に暮らせる住環境、地域環境づくりを進めます。

実施事業

あいさつ運動事業

コミュニティスクールの取り組みとして、毎月1日を「二丈中学校区一斉あいさつ運動の日」と定め、校区内のあいさつ運動を推進します。

親子支援事業

子育て支援事業として「親子料理教室」や「夏休み工作教室」、「お話会とソーメン流し」、「ロープワークと焼き芋」、「昔遊びとぜんざい会」などを引き続き開催し、青少年の健全育成に努めます。

安全安心見回り事業

子ども達の登下校時の安全安心を確保するため、平成24年度に発足した「いきさん見守り隊」の活動と合わせ、平成28年度に購入した青パトを活用し、地域の安全安心を守るための見回り活動に努めます。

また、校区社会福祉協議会が中心となり、引き続き高齢者の見守り活動に努めます。

自主防災組織の確立

全10行政区に設置している「自主防災組織」が災害時に即応できるよう、「校区一斉避難訓練」を継続していきます。

将来像

“みんなが便利に、いつでもおでかけできるまち”

基本方針 1

病院、店舗などへの移動支援活動に取り組みます。

実施事業

おでかけ支援事業

移動が不自由な高齢者などの買い物や通院などを支援するため、平成25年度から運行させている「自主運行バス」の充実に努めます。

将来像

“隣近所で支えあい、みんなが助け合うまち”

基本方針

1

校区民が集う場をつくり、親睦を深め、校区の結束を強めます。

実施事業

文化祭・収穫祭

サークル活動の活性化を図るとともに、園児や児童生徒の参加を促進することにより、多くの校区民が集う文化祭・収穫祭になるよう努めます。

いきさん大運動会

小学校運動会と校区体育祭を協働で開催している「いきさん大運動会」の内容の充実を図り、多くの校区民が集えるよう努めます。

スポーツ大会

「子ども球技大会」や「青少年球技大会」、「スポーツ少年団親善大会」などを引き続き開催し、多くの校区民が集い、親睦を深められるよう努めます。

将来像

“文化活動を推進し、地域の文化を守り育てるまち”

基本方針

1

地域の歴史、文化を大切にし、継承・保全活動を推進します。

実施事業

追悼式・盆踊り大会

盆笛・太鼓・くどきの後継者を育成するため、合同練習会を開催するなど、伝統文化の継承に努め、全行政区の「盆踊り」の継承と校区の「追悼式・盆踊り大会」の充実発展に努めます。

歴史・文化遺産の継承と保全

歴史探訪講座の開催や各行政区の保全活動を通じて、地域の歴史・文化遺産の継承・保全に努めます。

基本方針 2

文化活動を推進し、新しい文化を発展させる支援を行います。

実施事業

文化ふれあい事業

「みんなで歌を歌いましょう講座」や「一貴山ピアノコンサート」、「お話し会」や「昔遊びの会」などの開催を通じ、校区民が文化に触れる機会づくりに努めます。



春の祭典 団体戦入賞者たち

全府の海産物の生産状況・実績

水産・水産物の流通・加工・販売の現状と今後の展望

水産物の加工・流通・販売の現状

いきいき一貴山

第4章

推進体制

この章では、計画を進め、事業を実施するための推進体制を示しました。



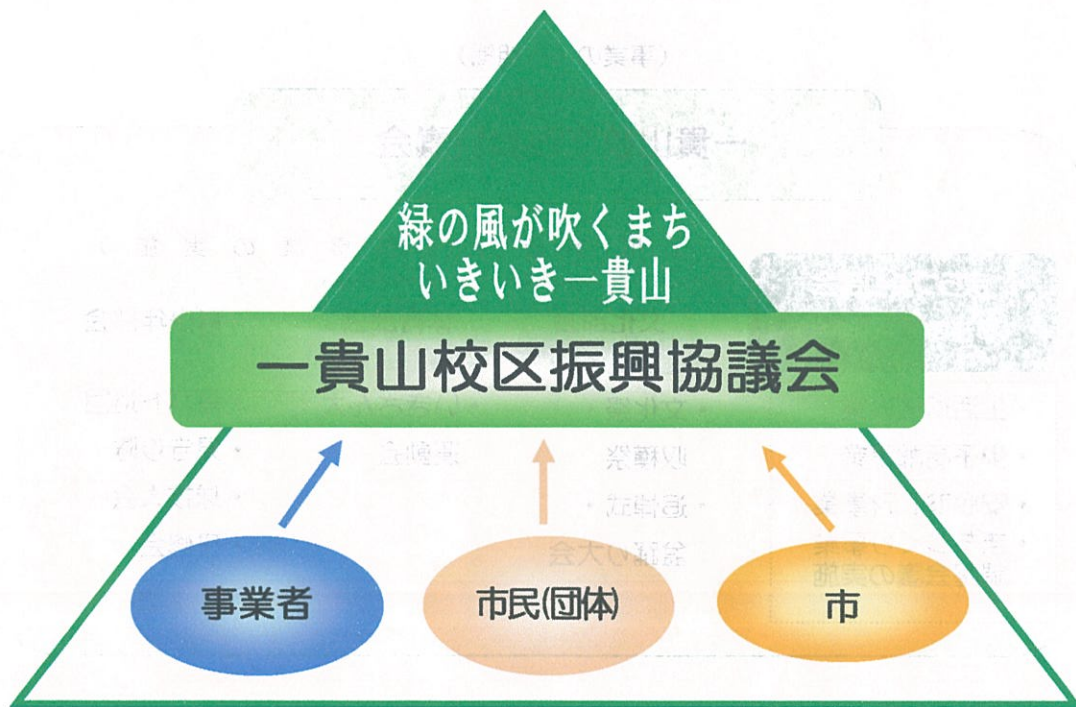
いきさん大運動会 綱引き

7

第4章 推進体制

推進のイメージ

一貴山校区の資源、人を活性化するため、一貴山校区振興協議会、行政だけでなく、地域コミュニティの主体である「市民、市民団体」、地域経済の主体である「地域事業者」も含めた3者の協働のもと計画を進めていきます。



J A、社会福祉協議会など

- 企業市民としての地域活動への貢献、参加、協力など
- まちづくり事業へのアイデア、資材の提供など



NPO、ボランティア団体など

- 校区民としての地域活動への参加、協力など
- まちづくり事業へのアイデア、資材等の提供など

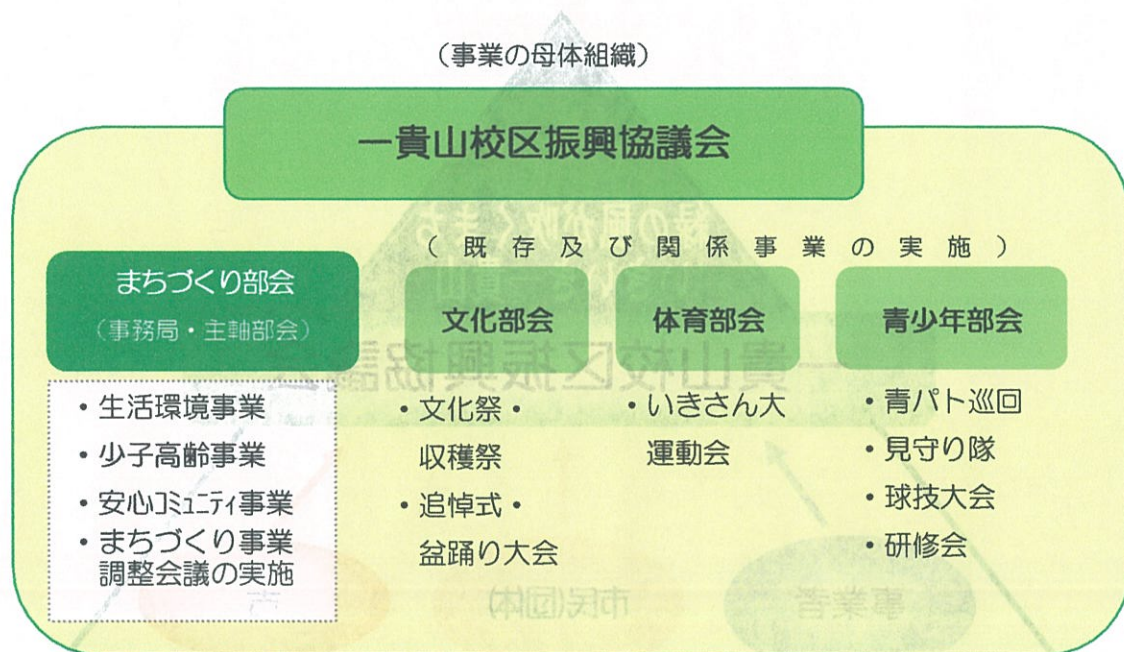


市

- 地域活動への財政・人的支援など

組織体制

前ページのとおり、さまざまな主体と協働しながら、一貴山校区の目指す将来像を達成するため、一貴山校区振興協議会の「まちづくり部会」を中心に各部会と連携して、事業を推進します。



■一貴山校区振興協議会を母体組織としてまちづくり事業を行う。

■事業の提案及び実施は各部会で行うが、市への事業申請等は、まちづくり部会でとりまとめる。また、各部会との調整会議の事務局的な役割を担う。

【例1】 少子高齢事業を新規事業として行う場合、まちづくり部会で提案・実施する。提案された事業に関係部会があるときは実施方法について協議する。

【例2】 追悼式・盆踊り大会や文化祭・収穫祭、いきさん大運動会など、既存事業の拡大などの計画・実施は担当部会で行い、市への事業申請等は、まちづくり部会でとりまとめる。

3

第4章 推進体制

推進体制

計画の推進は、マネジメントサイクル（PDSサイクル）の考え方に沿って、以下のとおり実行します。



期間	まちづくり部会	調整会議	振興協議会
年度当初	事業申請	必要に応じ開催	事業決定、変更承認など（SEE、PLAN）
年度中（DO）	事業の実施	必要に応じ開催	各部会による事業の実施。
年度末	実績報告 調整会議の招集	事業の進捗確認（SEE） 次年度事業の検討・調整（PLAN）	

の予定、びと各コ武家善の（決で下せる日中）以下で下せたいくで本アしおまおの趣信
ももじお突ひあろ

いきいき一貴山
資料編

参考資料

この章では、計画の策定にあたっての検証結果や一貴山校区の紹介など、計画の参考資料を示しました。



男性料理教室

1

資料編

校区の活動状況

4月

【校区振興協議会総会・理事会】

市立一貴山公民館

8月

【追悼式・盆踊り大会】

曲り田球場

18日 伝統行事盆踊りの継承、戦没者・初盆物故者の追悼式を開催しています。

盆踊りの継承のため、小学校や中学校でも7月に練習会を行っています。



【青少年球技大会】

二丈中学校体育館

下旬日曜日 中学生・高校生の交流と健全育成のため、各行政区対抗形式で6人制バレーボール大会を開催しています。

暑い時期の開催ですが、中・高生の交流にはとても効果があります。



9月

【いきさん大運動会】

一貴山小学校運動場

下旬日曜日 小学校と校区振興協議会が共催で、毎年開催しています。

綱引きや行政区対抗リレーは、大いに盛り上がります。



【子ども球技大会】

一貴山小学校体育館

日程未定 小学生の健全育成と交流を目的に、球技大会を開催しています。

種目は、年度により異なりますが、現在はドッチビーを行っています。



10月

【文化祭・収穫祭】

一貴山小学校

下旬日曜日 公民館サークルの作品展、演芸発表、食バザー、農産物販売などを開催し、校区民もたくさん参加し、一貴山校区最大のイベントとなっています。

一貴山保育園、一貴山小学校、二丈中学校の子どもたちにも参加を依頼し、大人から子どもまで参加できるような行事です。



3月

【スポーツ少年団親善大会】

一貴山小学校

第2日曜日 一貴山校区の青少年育成やスポーツ振興のため、一貴山校区振興協議会が企画し、各スポーツ少年団で親善試合を開催しています。



2

資料編 参考資料

主要施設・観光名所

【主要施設】

【一貴山駅】／二丈田中

JR筑肥線一貴山駅は乗る時も降りるときも階段がなくバリアフリーになっている駅です。

春には桜、6月にはあじさいの花が楽しめます。



【歴史の里曲り田スポーツ公園】／二丈石崎

稲作開始期の集落遺跡で、弥生時代初期の支石墓や住居跡などが残っています。また、県内屈指の野球場が併設しています。



【市立一貴山小学校】／二丈石崎

在校生の数が徐々に減り、今では、すべて単級の学校です。小規模校ではありますが、子どもたちは学年の枠をこえて仲良くふれあっています。

福岡県下で初めて旗表旗をもらいました。



【市立一貴山公民館】／二丈石崎

平成22年9月に建替えが完成し、一貴山校区の社会教育活動、生涯学習の中心施設として、また、一貴山校区民の情報交換の場、地域活動の拠点として活用されています。



【糸島斎場】／二丈石崎

糸島市唯一の斎場。

敷地内にある広場では葬儀のない日にグラウンドゴルフにも利用できます。



【観光名所】

【龍国禅寺】／二丈波呂

原田種直公により建仁3（1203）年に建立されました。源平合戦に敗れた糸島の地へ逃亡した平重盛の側室と遺児の千姫・福姫の霊を弔うために種直公が建立したと言い伝えられており、一貴山校区に伝わる盆踊りはその源流だと言われています。



【平家落人の里唐原・千寿院の滝】／二丈満吉

源氏から逃れて身を潜めていた平重盛の内室や幼子である千姫・福姫が水際に華麗に舞ったという言い伝えがある幅約12m、落差約15mの美しい滝です。内室と幼い子どもたちが「都恋しい」といつも眺めていた「都見石」や内室の墓があり、平家落人伝説が残る唐原地区から約1kmの地にあります。



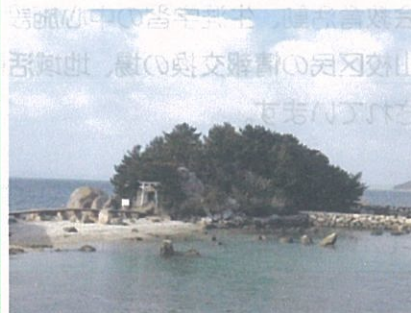
【仁王像】／二丈一貴山

一貴山集落の入口に、怡土七か寺の一つとされる夷蕪寺の仁王門が残っています。ここに阿吽一對の仁王像が安置され、ともに高さ約2.8mのクス材一木造りの像で、市有形文化財に指定されています。



【箱島】／二丈浜窪

耳の神様と愛の神様である箱島神社は、祭神を塞坐三柱大神(さやりますみはしらのおおかみ)(村境に祀られ村を守る神様)、西宮大明神(にしのみやだいみょうじん)(大漁の神)、愛染明王(あいぜんみょうおう)(愛の神)としています。



【銚子塚古墳】 / 二丈田中

糸島地方最大の前方後円墳である。国指定の重要文化財。主体部の石室からは10面もの青銅鏡が出土しており、糸島地方の首長クラスの人物が埋葬されたのではないかとされています。



【松国の大山桜】 / 二丈松国

松国にある樹齢100年以上の大きな山桜。満開のときにはとてもきれいです。

※個人の所有物です。

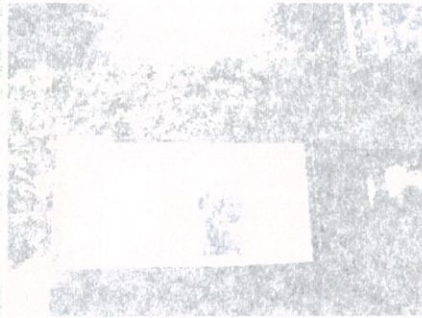


【田園風景】 / 二丈武・田中・浜窪

一貴山校区の特徴といえば、広い農地。夏になると緑いっぱいの田園地帯が広がり、秋になれば黄金に輝く稲穂が波を打つように揺れています。

浜窪行政区では、そばをまいて10月に花見会を開催しています。





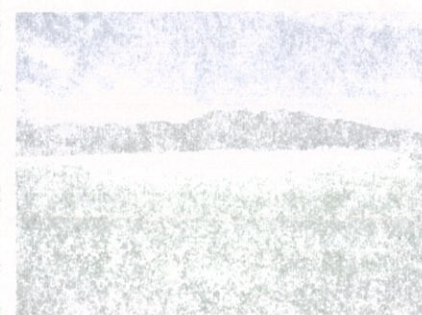
【田舎へ】【専任女子社員】

又豪華の福利厚生が充実した環境の中で、専任女子社員として活躍の場が広がります。また、専任女子社員として活躍の場が広がります。また、専任女子社員として活躍の場が広がります。



【田舎へ】【専任女子社員】

又豪華の福利厚生が充実した環境の中で、専任女子社員として活躍の場が広がります。また、専任女子社員として活躍の場が広がります。また、専任女子社員として活躍の場が広がります。



【田舎へ】【専任女子社員】

又豪華の福利厚生が充実した環境の中で、専任女子社員として活躍の場が広がります。また、専任女子社員として活躍の場が広がります。また、専任女子社員として活躍の場が広がります。